

日本産業衛生学会関東地方会選出理事立候補にあたって



氏名: 土肥 誠太郎

現職: 三井化学(株) 本社健康管理室長・統括産業医

<所信>

長年、産業保健現場で専属産業医の職務を行ってきました。また、厚生労働省等の労働衛生関係の各種検討会のメンバーを務めています。研究面では、「職域連合コホート研究」の研究代表を務め現場からのエビデンス創出に努力しています。このような経験と知見を活かし、日本産業衛生学会の各種活動に貢献し、現場と研究・政策のバランスを考えながら、皆さんとともに現場における産業保健活動をさらに活性化させたいと考えております。

<学歴及び職歴>

1984年 3月 産業医科大学 医学部卒業
1986年 7月 産業医科大学 放射線衛生学教室助手 第2内科学教室併任助手
1990年 4月 門司労災病院 循環器内科
1991年 6月 三井化学(株)岩国大竹工場 健康管理室長・診療所長・専属産業医
2001年 7月 現職

<その他職歴>

2012年 4月より 人事院 健康専門委員(非常勤)、2017年 4月より 東京工科大学 客員教授(非常勤)
2018年 6月より 産業医学振興財団 理事(非常勤)、2018年10月より 産業医科大学 産業衛生教授

<資格>

医師、医学博士、労働衛生コンサルタント、日本産業衛生学会指導医、社会医学系指導医

<学会活動歴>

理事(2007年～2009年)、代議員(1998年～)、専門医試験委員(2008～2014)、生涯教育委員(2012～、2015～副委員長)

<その他の活動>

中央労働災害防止協会 「安全と健康」編集委員(2005～)
日本作業環境測定協会 オキュペイショナルハイジニスト評価試験検討委員会 委員(2010～)
日本動脈硬化学会 産業医・実地医家部会 委員(2011～)健康管理研究協議会 会長(2015～)
「職域連合コホート研究」研究代表(2012～)産業医学振興財団 産業医学ジャーナル編集委員(2013～)、
厚生労働省 産業医制度の在り方に関する検討会委員委員(2015～2016)
厚生労働省 労働安全衛生法に基づく定期健康診断のあり方に関する検討会委委員(2016)
厚生労働省 度労働安全衛生法における特殊健康診断等に関する検討会委員(2016～)
厚生労働省 勤務間インターバル制度普及促進のための有識者検討会委員(2017)
厚生労働省 労働者の心身の状態に関する情報の取扱いの在り方に関する検討会委員(2018～2019)
国土交通省 船員の健康確保に関する検討会委員(2019～2020)

<受賞等>

2007年 中央労働災害防止協会 緑十字、2008年 健康科学開発研究会 土屋健三郎記念賞
2013年 日本化学工業会 レスポンシブル・ケア賞、2013年全国 THP 推進協議会 功労賞
2016年 厚生労働大臣 功績賞